

注意！マダニによる感染症知っていますか？



マダニによる感染症は1年を通して注意が必要(特に4月～11月までが要注意！)マダニに咬まれないように注意しましょう！

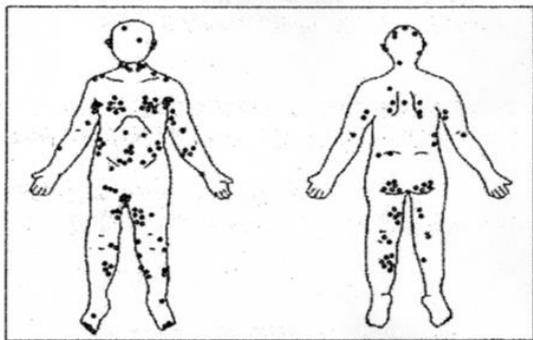


マダニに咬まれたかも?!と思ったら・・・

農作業安全対策資料

- ✓ 皮膚の柔らかいところ(腋の下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭など)にほくろのようなもの、赤くなった場所がないかチェックしましょう。

マダニ人体刺咬部位



(Mahara Hosp., Tokushima, Japan)



重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とは？

日本紅斑熱とは？

【潜伏期間】

- マダニに咬まれて6日～2週間後に発症

【症状】

- 発熱、嘔吐、下痢、腹痛など
- マダニの刺し口が見つからないこともあります。多くの方がSFTSに感染したことがないため、マダニに咬まれた場合、感染、発症する可能性があります。

【潜伏期間】

リケッチア・ジャポニカという細菌によって発症する病気で、この病原体を持っている野外のマダニに刺されることで感染します。

- マダニに咬まれて2～8日後に発症

【症状】

- 高熱39～40度以上 悪寒戦慄
- 発疹(手足、手のひら顔面に米粒大から小豆大の不整形の紅斑が多数出現)
- 刺し口が特徴



キチマダニ(吸血前)
愛媛県立衛生環境研究所

●野山や草むらでの草刈りや農作業をした後、数日後に高熱や赤く腫れたり、発疹があるときは重症化し死に至ることも・・・。



刺し口

マダニに咬まれたら！！

- ✓ マダニに咬まれても、痛みや痒みはあまり感じません。しかし、放置していると、気付かぬうちに重症化し突然、死に至ることもあります。早期診断・早期治療が大切。速やかに医療機関を受診し、農作業等で野山に入ったことも伝えてください。
- ✓ 吸血中のマダニに気づいたら、慌てて、手でつぶしたり、無理に引き抜いたりせず、医療機関で感染部位なども含めて速やかに処置してもらおうとよいでしょう。ワセリンをたっぷりぬってマダニを窒息させると取れやすくなる場合があります。
- ✓ 野山に出かけた後に熱などの症状が出た場合は、ためらわずに、医療機関を受診することが大切です。

SFTSの発生状況

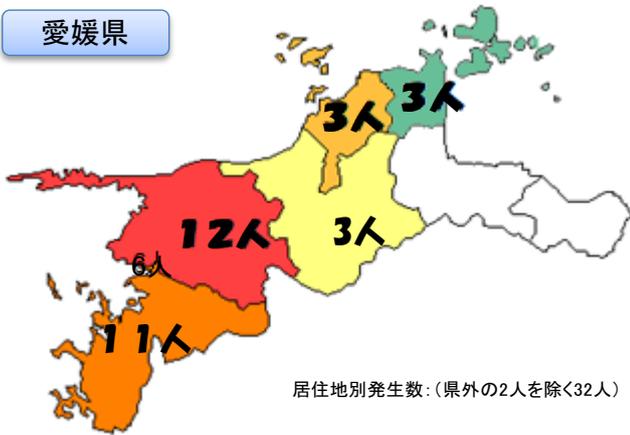
発生届出状況:南予地域に発生者が多い！

発症月別状況:4月から11月が要注意！

➤ 患者は南予に多く発生しています。

県内全ての地域で注意が必要です。(R2.11.1現在)

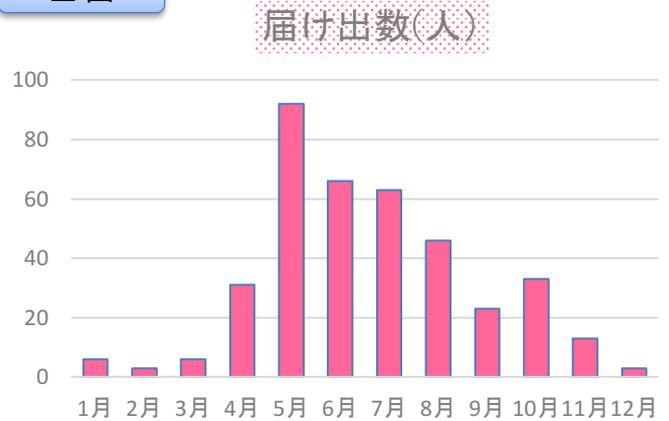
愛媛県



➤ マダニの活動が活発な4月～11月の発症が多いですが、冬季も発生しています(発症月別グラフ参照)。

(H31.1.30現在)

全国



農作業時のマダニ対策！



★農作業時の服装のポイント



帽子

首にタオル

長袖

袖口を手袋の中に

長ズボン

ズボンを靴下の中に

靴

- ✓ 防虫スプレー(ディート含有)を、肌の出る部分や襟、袖、裾などに噴霧
- ✓ 帰宅後は上着類を家の外で脱ぎ、すぐに入浴してマダニに咬まれていないか確認！

ガムテープを使って服に付いたマダニを取り除く方法も効果的

◆農作業後の対策

✓ 家に入る時は、家の外で服や身体をはたき、マダニを落とす



✓ 身体にマダニが付着していないか確認
→帰宅後、シャワーや入浴をし、身体にマダニが付着していないか確認。
*マダニを洗い流すとマダニが引きちぎれる可能性があります。マダニは皮膚に深く刺して、入浴だけでは取れないこともあります。



✓ 風呂から出たら、新しい服に着替える

✓ 脱いだ衣服は放置せず、すぐに洗濯するか、ナイロン袋に入れて口はしばっておく



💡 **すぐに医療機関受診ができない場合の家庭でできる**

マダニ除去法(ワセリン法)

- ①ワセリンで刺咬部を被覆する
- ②①を被覆後、30分間放置する
- ③ガーゼや布で拭き取る



目の下にダニ発見



たっぷりワセリンを被覆



ポロリととれる

除去できなければ医療機関を受診しましょう